

## 本の紹介

詩集 「点滴ポール〜生き抜くという旗印」

著者は、仙台市在住の37歳。3歳で筋ジストロフィー（デュシエンヌ型）を発症し、現在は人工呼吸器と胃ろうの助けを得て、在宅で暮らしています。五行歌という詩型に魅せられて、ベッドの上の日常生活で感じた思いを力強く、ユーモアを交えた作品214篇を集めた詩集です。

そのひとりの人に。

岩崎航、37歳。3歳で筋ジストロフィーを発症。

常に人工呼吸器を使い生活のすべてに

介助が必要な体には喜びと力をもたらす歌がある。

点滴ポール

生き抜くという旗印

岩崎航・著

齋藤陽道・写真



■タイトル…「点滴ポール〜生き抜くという旗印」

■発行日…平成25年7月3日

■著者…岩崎航（いわさきわたる）・著、

齋藤陽道・写真

■発行…ナナロク社

■定価…1,400円＋税